

# コミュニケーション支援で大切にしたい事

## コミュニケーションとは



- コミュニケーションの目的は、情報交換／意思疎通／交流／自己発信／他者理解など多岐にわたります。
- 他者とスムーズなやり取りをすることで、私たちは安心し充実した社会生活を送ることができます。
- ことばだけでなく表情、身振り手振りなど様々な方法でコミュニケーションを行っています。

## コミュニケーションが取れないと、どうなる？

- 相手の言っていることが分からない
- 状況が分からない
- 怖い、不安
- つまらない
- 一人の方が楽
- やる気が出ない



- 伝え方が思いつかない
- やりたい事、嫌なことを伝えられない
- 分かってもらえない
- イライラする
- 自信がなくなる
- 行動で示すしかない
- 知っていることを繰り返す

## コミュニケーション支援のポイント

### 理解よりも表出の支援

- ・子どもの興味のある事、場面から導入する。

### 子どもが使いやすい方法を選ぶ

- ・ことばにこだわらない。
- ・写真、シンボル、サイン、電子機器など一人で使える(伝えられるようになる)事が大切。
- ・特に『視覚情報』は、消えずに手元に残っているので使いやすい。

### 発達に合わせて進化させる

- ・理解力が向上すると、興味や生活範囲、コミュニケーションの目的が広がるため、その時々に必要な内容を増やす。
- ・より便利で内容が豊富な手段を導入する。

### ことばにつながる関わり方をする

- ・支援者が、子どもからの発信を受け取る場合に必ず音声言語を添えてあげることで、ことばへの興味につなげる。

### シンボルの活用方法についてのリーフレットのご紹介



パワフルネットワーク コミュニケーション支援部会※で、『豊かなコミュニケーションのために』『活用事例集』を作成いたしました。

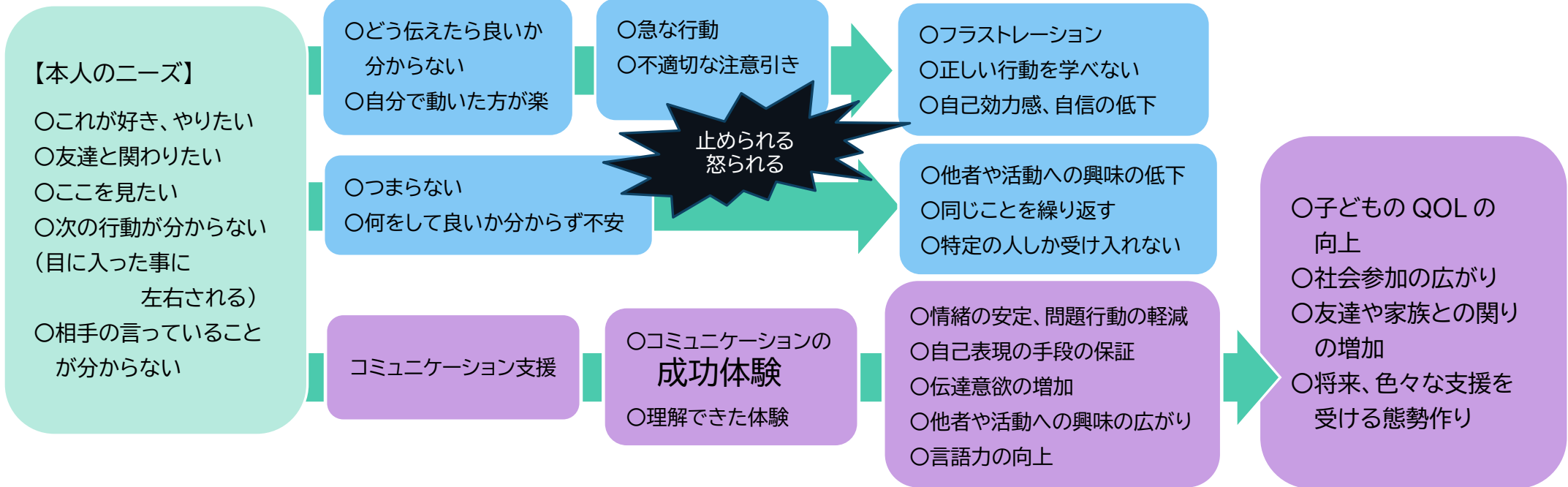
是非、ご参考ください。



※旧「コミュニケーションシンボル連携会議」

# コミュニケーション支援の意義と効果

○本人にとっては・・・



○家族や周囲の人々にとっては・・・

